

クファアに昔からある
風習

それは最も村に利益を
もたらすものと女王の
子を成すこと

私は今、クファアに多額の
寄付をしている男の
元へ向かっていた

だが子を成す為に
向かっているのではなく

この風習を終わりに
する為に話にきた

ハーイ

みんなに
女王として
認められ前より
自信がついた

昔はこの風習を
考えるだけで泣いて
しまったが逃げずに
来ることができた

まだ少し怖い...

おっフェルルカ様

どうしたんですか？

.....
お話があります

話はわかりました

ですが僕としても
簡単には諦めることが
できません

そこで
どうでしょう

一回でいいので
セックスをしてくれ
ませんか？

一回だけ…

そうです
最初で最後の
セックスでこの風習を
終わりにしましょう

フェルルカ様も
お一人で来たということは
こういう話になる可能性も
考えていたでしょう

……
わかりました

おお 必ず！

必ず約束を
守ること！

一回した後には
もう一度この話を
持ちだしたら…

クファの女の恐ろしさを
身をもって味わうことにな
りますよ

もちろんですとも！
約束は守ります！

さっベッドは
こちらですよ

さてフェルルカ様
準備はいいですか？

さつきはああ言っただけと
……こっぴどい……

キス！

舌が入って
きてる

ハリマエとは
違う粘膜の
接触……！！

知らなかった…

キスってこんなに…

メスの顔に
なってきたね

いいから早く
終わらせて
ください！

恥ずかしい…！！

私は楽しむ
つもりは
ありません

えー
この男…

一回きりなんだから
楽しもうよ

そんなこと
言わないでさ

っ!?

服っ！

私で遊んでる…!!



どう?
気持ちいい?

よっ
よくないです!

耳ダメっ

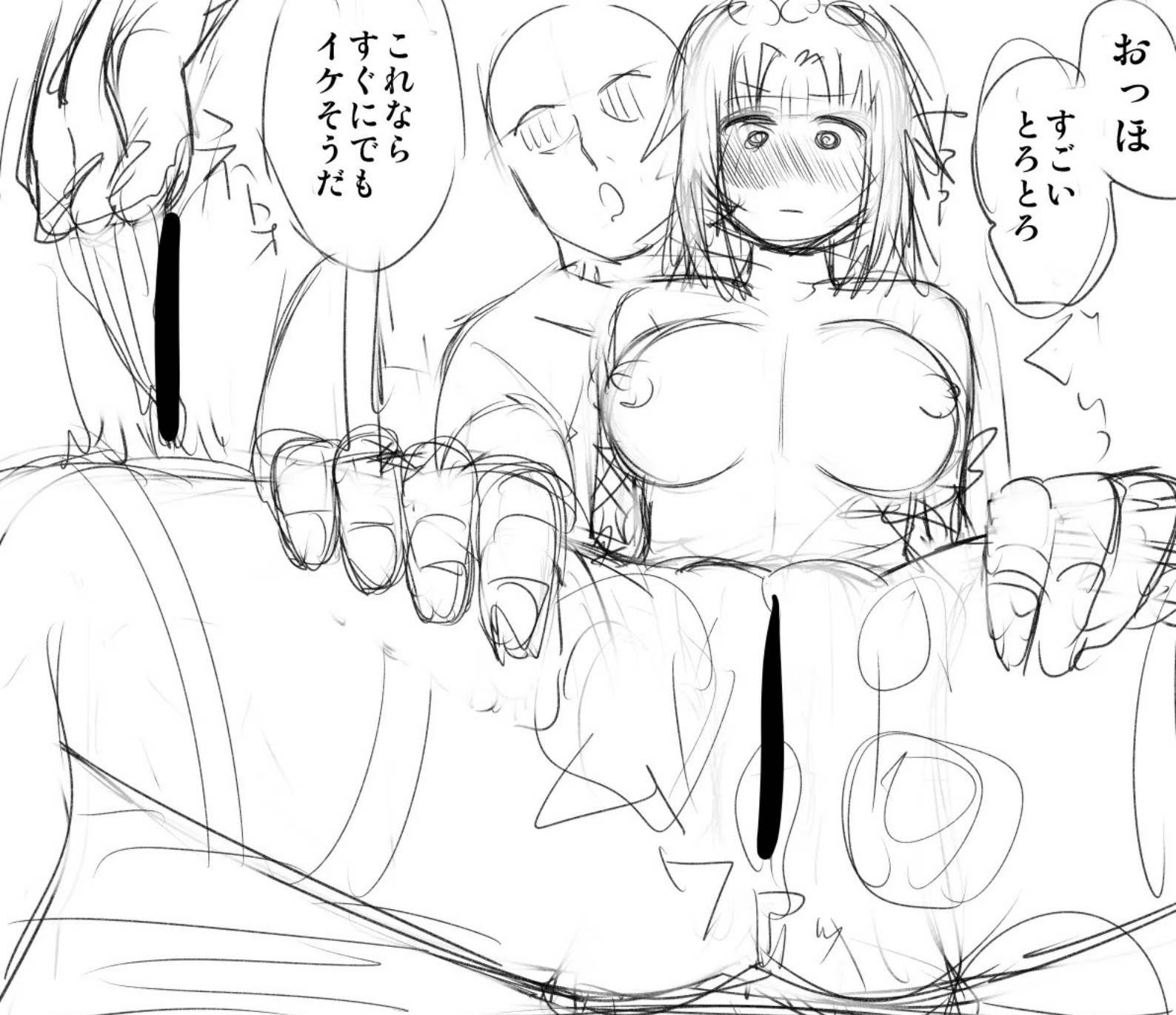
ホントかなー

当然です!

ウソつきは
こうだ!

先っぽ!





おっほ

すごい
とろとろ

これなら
すぐにでも
イケそうだ



さっ

じゃあこれを
入れてくからね

男の人ってこんなに
デカイの!?

こわいつ

大丈夫だよ

アッ

やめっ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

おっほ
すげえ
しめつけ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

アッ
アッ
アッ

最初は
痛いつて
聞いたの
に

さすがエルン
いい声で鳴くね

フエルル力は
上も下も
キスが好き
だな

奥っ!!ダメッ!!

あー
この穴最高
絶対手放さない
からな

ぐうつ
何を勝手なこと

勝手を言いだしたのは
お前だろ！

あー
精子
のぼってきた

こんな…
こんなハズじゃ…



出すぞ！

ご主人様の
子種をしつかりと
その穴で覚えろ！

おまゝ

おまゝ

コラ！

安心するな！

おまゝ

ふーっ

出た出た

おまゝ

おまゝ

おまゝ

結局一回という
約束は守られず

何時間と彼に
子種を注がれ続けました

ふうー

出した出した

そういえば最初に
クファアの女がどうか
言ってたけど……
なんだっけ？

のこのこと家まで
来たんだし孕むまで
帰さないから
覚悟しろよ

返事は？

私はもう……
昔の私に戻れそうに
ありません

おわり